

令和8年度九州沖縄農業試験研究推進会議果樹推進部会
九州沖縄果樹研究会 開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議果樹推進部会長
農研機構九州沖縄農業研究センター 九州沖縄果樹研究調整役

1. 趣旨

九州沖縄地域における果樹に関する研究を推進するため、果樹推進部会における重要連携事項を踏まえ、関連する研究の現状等について情報の共有をはかる目的で研究会を開催する。

今回の研究会では、検討テーマを「基盤整備園や水田転換園等での果樹安定生産に向けた生産技術の開発」とする。このテーマを決定した背景には、現在、生産基盤の強化、新規就農を促進するため基盤整備により新たな園地を開園する事業が進められているが、このような基盤整備園地では定植直後の生育不良等のトラブルが発生するなどの問題がある。また、未利用水田等平坦地の果樹園転換などによる大規模果樹栽培モデルの構築も模索されているが、現実的には適応品種の導入、排水性等を考慮した栽培技術など、早期の樹冠拡大・収量確保が可能で省力・軽労化が可能な技術の開発が必要とされている。

そこで、果樹の土壌管理の研究者を招聘し、果樹導入にあたっての課題とその対応研究の現状についてご紹介いただくとともに、各県からの関連する話題提供を頂き議論を深める。このほか、近年の研究成果、今後の発展が期待される研究など自由に話題提供いただき、情報共有および意見交換を行い、今後の研究につなげる。

2. 日時：令和8年5月26日（火）13：30 ～ 5月27日（水） 12：00

3. 場所：久留米シティプラザ（福岡県久留米市六ツ門町8-1）

4. 参集範囲：

九州・沖縄地域試験研究機関・行政普及部局、大学、団体等の関係者、農研機構、その他果樹推進部会長が必要と認めたもの

5. 日程の概要：

1) 研究会：5月26日（火）13：30 ～ 16：30

場所：久留米シティプラザ（福岡県久留米市六ツ門町8-1） 中会議室

(1) テーマ： 基盤整備園や水田転換園等での果樹安定生産に向けた技術開発

特別講演（九州沖縄果樹試験場長会後援）：

「水田等平地への果樹導入の課題とその対応」（仮）

農研機構果樹茶業研究部門 果樹生産技術研究領域

果樹スマート生産グループ 井上博道

(2) 話題提供

- ① 「土壌物理性の改良が落葉果樹の初期生育に及ぼす影響」（仮）

大分県農林水産研究指導センター 農業研究部 果樹グループ 河村 奈歩

- ② 水田における排水対策を含めたモモ生産技術の開発（仮）

佐賀県果樹試験場 落葉果樹研究担当 田中つなみ

- ③ 「交信かく乱剤を利用したカキのフジコナカイガラムシ防除について」（仮）

福岡県農林業総合試験場 病害虫部 清水信孝

- ④ 樹形改造した果樹のドローン防除における効果の安定化（仮）

長崎県農林技術開発センター 果樹・茶研究部門 内川敬介

- ⑤ 加温栽培ヒリュウ台「肥の豊」では8月の高温時に樹上散水すると果皮障害を軽減できる

熊本県農業研究センター果樹研究所常緑果樹研究室 坂本 節

- ⑥ 沖縄県におけるカンキツ類のシールドイング・マルチ栽培の取り組み

沖縄県農業研究センター名護支所 崎山澄寿

2) 現地検討 : 5月 27日(水) 8:30 ~ 12:40

場所：福岡県農林業総合試験場資源活用研究センター苗木・花き部、苗木生産及びナシ生産者ほ場（久留米市）

内容：①果樹苗木生産技術

- ②生産新たな栽培方法に対応した苗木生産技術

（カンキツ双幹形、カキ・ナシジョイント用長苗）等

- ③ナシ低樹高V字ジョイント、観光直売経営等

※ 現地見学の移動には、借り上げバスを利用。西鉄久留米駅周辺集合で、西鉄久留米駅およびJR久留米駅で解散。昼食は行程に含みません。交通事情等で開催時間が遅れることがありますので、あらかじめご了解ください。

6. 申込期限 : 4月27日(月)

7. 参加申込書(別紙1)送付先

〒845-0014 福岡県筑紫野市阿志岐 1-129

福岡県農林業総合試験場 果樹部 XX XX

E-mail : XXXXX@farc.pref.fukuoka.jp TEL : 092-922-4946 FAX : 092-922-4133

果樹推進部事務局 (k-kaju@ml.affric.go.jp) に同報してください。

8. 話題提供資料作成と送付先
別途、話題提供者に連絡する。
9. その他